２０１７年１１月１日
現勢２８６５名
前月比＋１７名
２８４７名（1/1付）

小平東村山

発　行　所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町３８１番地
電話　042-342-2846
FAX　042-342-2848
発行人　川口　直明

子供達の笑顔に包まれた
～アメリカキャンプ村後継者レク～

【大鐘善示・花小金井】

後継者対策部では９月24日に秋のＢＢＱファミリーバスレクを開催し、組合員・家族72人が参加しました。

天候にも恵まれ、小平駅から久米川駅までバスにて合流し、予定通りの出発です。車内では、組合制度学習として新規加入ＤＶＤ上映や各分野の訴えが行われ、参加組合員・家族は改めて土建組合の素晴らしさを確認し、笑顔あふれる車内でした。バスは１時間半程で奥多摩アメリカキャンプ村駐車場に到着し、リヤカーに荷物を乗せエッサ！ホイサ！と正面ゲードに入ります（おっと広いぞ！）敷地内の清流を見て子供達は大はしゃぎ！（大人も数名）

じゃんけん大会で子供も大喜び！

早速、昼食会場の準備をして、染矢部長によるご挨拶＆本日の予定説明をして「鱒のつかみ捕り」のハジマリ～イ！年上の子供達は年下の子供に「ここにいるよ！今だぁ！」と心優しく教えて獲った鱒とお肉でＢＢＱを楽しみました。

お腹がいっぱいになると子供達はアスレチックにフル参戦！ハードなアスレチックはスタートしてゴールまで１時間程のコース体験！登って・降りて・滑っての子供達の笑い声が、山にこだましあふれたことが嬉しかったです。

マスのつかみ捕り

会場テーブルには参加家族のお名前を明記しましたが、すっかり交流の移動の嵐！昨年も参加された家族、初めて参加された家族、そして屈託のない子供達の笑顔に包まれた時間。怪我もなく皆様で仲良くお片付けをしてバスに乗車しても車内は大人も子供もエンドレスのお話しでした。

後継者では、来年２月ごろには後継者世代交流会「こだひが会」の開催を予定しています。せっかく組合に入っているんですから、仕事や趣味で気の合った仲間を見つけてみませんか。皆さんの参加をお待ちしております。

秋の仲間づくの月間の結果

この秋の仲間づくり月間でのご奮闘お疲れ様でした。

31日午前中まで奮闘し、花小金井、小平東、一ツ橋、野火止、南の５分会が目標を達成、支部目標の達成には届かなかったものの、支部全体成果は94人となり、年間目標（１２・５％・３５７人）を達成しました。また各分野（青年・主婦・けやき）も達成しました

この月間で奮闘された支部、分会役員、組合員およびご家族にあらためて感謝いたします。

支部四役紹介
飛田副委員長・関田副委員長

小平東村山支部結成から、１年以上が経過しましたが、改めて支部四役の顔を覚えて頂きたく、四役紹介の掲載します。

小平東村山支部の組合員、主婦のみなさまこんにちは。柳瀬分会11群の飛田重夫です。仕事は塗装業をしています。支部では、副委員長として労働対策部長を担当しています。今まさに、全国でアスベスト裁判の判決が各所で出ています。私自身も塗装業なので、若い頃には、屋根のコロニアルの塗装の時には、アスベストを吸ったことだと思います。まさに他人事ではありません。できる限り、協力して行きたいと思います。来年には、新支部会館もできます。これからの小平東村山支部が３千人支部に向けて、微力ながら頑張って行きたいと思います。それには、もちろん組合員、主婦の方々の力も必要ですので、協力の方、よろしくお願いします。

飛田重夫副委員長

南分会４群所属の関田眞です。仕事は、工務店です。最近は、リフォーム工事が主になっています。前職は、ゼネコンの現場監督でしたので野丁場の事も少しは、分かると思います。

組合歴は、25年を過ぎました。現在は、支部副執行委員長として財政部を担当し、皆さんよりお預かりした組合費をより良く、公正に執行するよう努力しています。また、地域に於いては、東村山社会保障推進協議会の役員等を仰せつかっております。

その他の地域活動として、東村山市立青葉小学校の土曜講座に於いて、毎月木工教室を二〇一二年から開催しています。４年生から参加で、素材の板等をのこぎりで切って自分で加工し、踏み台や小物入れなどを組み立て、ペンキで塗装したり、ふすま紙を貼ったりして仕上げます。物作りの楽しさ・大変さを学んでもらえればと思っています。中には、「このような（物づくり）仕事をしたい」と言ってくれた子供もいました。また、子供や学校関係の皆さんに「土建の先生」と呼ばれています。

毎月の準備等は、大変ですがやりがいのある活動です。この土曜講座等の様々な活動を通して魅力あり、地域に貢献出来る小平東村山支部をめざし、頑張りたいと思います。

関田眞副委員長

用水路

10月16日群会議を行いました。人数は少数ではあるが無事終了▼年末に向け忙しい時期に入り、参加人数は減る事になるだろう▼現に、他の群も参加人数が減っていたり、会議を開くことも危うくなっている。忙しさや私事が優先になる事を責めている訳ではないが、保険や組合も必要だから入ったはずで、仕事と同じくらい大切な事なのは間違いない▼なぜ、参加自体難しいのか、仕事、私事については調整できて、群会議は後回しになるのか？分からない訳ではないが、聞いてみる事にした▼会議そのものは良いが、中身の問題？資料の渡し、署名、読み合わせだからです。進め方が悪いのか？（私）たぶん間違えていないと思うが…でもつまらん。とにかくつまらん。これなら今時のＳＮＳで充分と思う。と言われました▼組合員同士の交流、情報交換はどこに、必要とされてない訳ではないが、上手に伝えられるのだろうか、他の組合員の誰かが成し遂げるのか、義務ではなく、自らの意志で参加する会議を開かなくてはならない。諦めずにじっくりと。

Ｎ・Ｓ

各分会で交流進む
野火止ＢＢＱ・小川バスレク

日曜行動＆ＢＢＱ
野火止分会しろ42人参加

野火止分会ＢＢＱレク

【伊藤和永通信員・野火止】
10月1日、日曜行動日で午前中は組合員訪問、対象者訪問活動を行い、午後0時半より分会レクレーションとしてＢＢＱを及川勝人宅庭で大人25名、子供17名計42名の参加者で催行しました。

主婦の会の皆さんの食材買い出しと下拵え、そして栗山分会会計の会場設営と調理でテーブルの上に美味しい焼肉、野菜、焼そば、魚、ビール、ジュースがテーブル狭しと並び笹目子組織部長の乾杯で始まりました。

後継者世代の話で盛り上がりビールの追加買い出しに走る程の盛況で、子供達にはお菓子のプレゼントで脇の公園を走りまわっておりました。

夕方5時、大庭分会長の一本締めでＢＢＱは終了しましたが、又開催して欲しいとのラブコールが聞かれた楽しい催しとなりました。その後有志（6人）は、8時半までカラオケと組合活動の話題で盛り上がりました。

悪天候でも満足！
小川分会レクで34人結集

小川分会伊豆バスレク

【安立孝章通信員・小川】
10月22日（日）例年通り小川分会のバスレクで、伊豆韮山の反射炉に行きました。

当日は、台風通過直前ということもあり、大雨と最悪の天候になりましたが、34人の参加でした。

２０１５年世界遺産に登録され、幕末期の日本の技術水準の高さを感じながら見学してきました。旅行の楽しみはなんと言っても昼食、沼津港で浜焼きです。焼肉は家庭内で焼きながら食べることはあっても、帆立・カキ・魚を焼きながら食べることはありません。少々戸惑いながらも楽しめました。

締めくくりはアサヒビールの工場見学です。飲んべえには工場見学も気もそぞろ…試飲で蔵出しの生ビール3杯もアッという間、満足そうでした。

天気さえ良ければ申し分のない1日だったのですが、来年は晴天を期待したいと思います。

高裁判決で初!!
建材メーカーの責任認める

10月27日、首都圏建設アスベスト訴訟東京高裁第5民事部（横浜ルート）において、国と建材メーカー4社に対し、総額約3億7千万円の支払いを命じる判決を言い渡しました。

本判決は、国と建材メーカーに対する請求を全て棄却した2012年5月25日の横浜地裁判決を覆し、建設アスベスト訴訟では、高等裁判所として初めて国と建材メーカーの双方を断罪し、損害賠償責任を命じる画期的な判決となりました。

国は、東京地裁判決から数えて7回目の断罪となりましたが、建材メーカーの責任を初めて認めました。

また、この判決により、今まで救済が認められていなかった「一人親方」や「事業主」の救済についても、救済対象に認めたことは極めて重要な意義のあるものとなりました。

私達は、建設アスベスト訴訟勝利及び基金制度創設に向け、さらなる運動の強化を図り、戦い続けます。

歌舞伎座で観劇
綺麗な夜景と美味しいビュッフェ

支部主婦の会歌舞伎鑑賞バスレク

10月15日（日）主婦の会はバスレクを開催し、歌舞伎座・お台場に行ってきました。

当日は、雨脚が強く足下の悪い中、57人と多くの会員が参加し交流を深めました。

歌舞伎座では、約4時間にも渡る作品を観劇。インドの叙事詩として受け継がれている「マハーバーラタ戦記」を元に神々と人間との間で起こされる争いが描かれた作品となっており、とても見応えのある歌舞伎の内容でした。

また、夕食ではレインボーブリッジや東京タワーといった夜景が楽しめるお食事処でビュッフェを頂き、とても美味しかったのです。夜景は本当に綺麗でした。

終わりに皆さんで記念撮影をし、充実したバス旅行となりました。

分会再編で運営の違いも
今では和気藹々の分会運営

牧田泰宣分会書記長

皆様お疲れ様です。一ツ橋分会で書記長をやってます牧田と申します。分会紹介をします。

一ツ橋分会は、3年前の分会再編で中央分会と学園分会の仲間の一部が合併して、発足しました。

地域は、学園東町、学園西町、上水本町、上水南町、喜平町が主なエリアとなっています。

分会再編当初は、分会同士の運営の仕方の違いもあり、少しギクシャクしましたが、今ではすっかり馴染んで和気藹々とやっています。ただやはり他の分会と同様、役員の高齢化が深刻です。手伝ってもらえる組合員さんのためにも当分会の役員を簡単に紹介します。

まず分会長のNさん。山菜に詳しく話が止まりません（笑）。役員歴が長いのでとても頼りになります。

財政部長のYさん。この人がいないと分会が立ち行きません。しかし、定年過ぎてるので後継者探しが急務です。

副分会長は3人。まずはOさん。仕事が忙しくなかなか参加できませんが、やる時はやる人です（笑）。Wさん。活動参加率ナンバー1の頼りになるムードメーカー。たまに毒舌吐きます。最後に、若手のホープKさん。これから分会を背負っていく存在ですが、やはり仕事優先。無理しない程度にお願いします。

活動は、月に何回かありますが、常に仕事優先。できることがあれば少しでも手伝ってもらえれば有り難いので役員にお声かけください。